

長野大学／信州上田学(前川クラス)2019

信州上田学
上田探検隊
中央西南エリア

4班

4 班のねらい

→そもそも上田を詳しく知らない…。

→それならば、もう一度上田を知ろう！（新たな発見を求めて）

楽しく、ぶらぶらする！

（物見遊山のように）

エリア紹介

4.西南エリア



上田城の玄関口

(城下町?)。

市役所や学校などの公共施設が立ち並ぶ。上田駅近くには商業施設もチラホラ。



ここは上田合戦激戦地 『上田城 三の丸』

上田城は、天正13年(1585)第一次上田合戦・
慶長5年(1600)第二次上田合戦の二度にわたり
徳川の大軍を退けたことで知られています。
この地は、激戦地「三の丸」の入り口にあたり
堀と枡形の手門があり、戦略の拠点でもありました。



冒険心(ユーマア)

しだれ桑

しだれ桑

写真のタイトル	しだれ桑
説明文	市役所の通りに植えられていた枝垂れ桑。その「枝垂れ」が名前を隠してしまっています。それだけ大きいんだね。

未知への階段



写真のタイトル

未知への階段

説明文

第二中学校の裏にあった道端の階段。冒険心がくすぐられるこの階段はどこにつながっているのだろうか。

路地裏への一步！



写真のタイトル

路地裏への一步！

説明文

上田駅のすぐ近くの天神商店街の横にあったいかにもな路地裏。あまり目立ちませんが、そこに住む人々の道として無くてはならない大切なものです。

感想

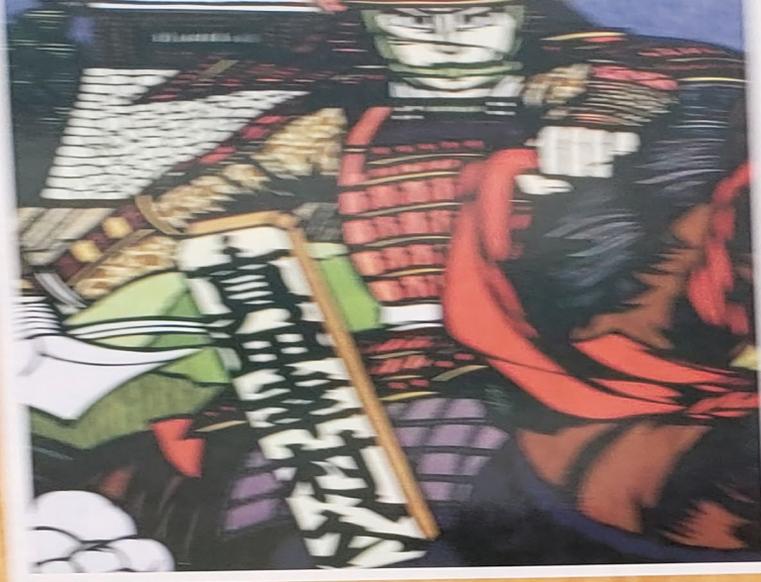
- 実際にまちあるきをして、これまで景色としてしか見えていなかったものが、その建造物がどのような理由でそこに建っているのかを考えながら探検することが出来ました。昔の地図と照らし合わせて、現存していたり、昔の名残が残っていたりして「まち」って面白いと思いました。いつもとは変わった視点で街を見てみるのが楽しく感じられました。これからも様々な場所で実践してみたいです。



写真のタイトル 謎の黒いイッヌ

説明文

服屋の外においてあった犬の置物。なんの目的で置かれたのかは不明。店の内装、売り物を見て見たところどう考えてもミスマッチである



真田幸村（信繁）

真田昌幸の次

第二次上田合戦

父・昌幸と徳川

その後、徳川家康により高野

（和歌山県）に流された。

大坂冬・夏の陣において、

大活躍したが、幸村はここで

その活躍は、

「真田、日本一の兵（ひのもと

と絶賛された。

後に、この活躍から幸村（信

真田十勇士が活躍する物

写真のタイトル

真田推し街道。

説明文

このような真田幸村や真田十勇士に関する情報が載ったボードが至るところにおいてある。真田氏の恩恵を全力で得ようとしている姿勢が見て取れる。



写真のタイトル 不気味すぎるwelcome

説明文

歓迎の意を込めて作られたのであろう木像。上田市が舞台であるサマーウォーズのキャラクターがホテルの玄関で出迎えてくれる。斜めに沿っている熊の体にWelcomeの文字がある（この熊をサマーウォーズでみた記憶はない）しかしこの像色がくすんでいることや、主人公のOZ上のアバターであるリスの目がヤクでもキメてるのかレベルで逝っており、とても不気味である。

まとめ

とルるい。屋じ上上る市士田て
る一あ多長感、つれ田勇上し
あモでがはを坂持ら上十を視
でグ駅物で史とをじに田ド重
市ン着建地歴道門感け真一を
つピ発な宅、だとを向とボ史
持ッの的住宅ん堀史客村る歴
をヨ線代の住組る歴光幸いと
本シ幹近辺なりじと観田てりた。
日型新た周う入感城。真れたれ
の大、し城よのを田たるかしら
方はゼと田た有史上れあ書置け
両地一め上し特歴てらでが配受
旧街ユじやム町はしみ将報に見
新市ミは道一下でそく武情道が
は。トを小オ城辺、多のるのと
市た。ン駅しフ、周校がりすでこ
田じサ田かり門城高のか関まる
上感や上しをる田田もゆに城い



写真のタイトル	神社
説明文	街中にぽつりと佇む小さな神社。なぜここにあるのだろうか



写真のタイトル	秋の池
説明文	上田高校前の堀。池の緑色と紅葉の赤のコントラストが素晴らしい。街中でありながら昔を思わせる風情ある光景だ。



写真の
タイトル

駅前を流れる用水路

説明文

上田駅前を流れている。周辺は住宅地のように見えるが、背後は駅前の発展が感じられ、そのギャップを感じる。ここではあまり生物は取れなさそうだ。

まとめ

- 上田についてまた知識が増えました。
- いつもとは違うまちの見方を知りました。
- 見た感じ、派手ではなく、落ち着いた感じ。

→ 上田城の城下町に合わせたまちづくりをしている？